

14. 「日本における Shakespeare 映像」、『武蔵野短期大学研究紀要』第 9 輯、武蔵野短期大学、平成 7 年 6 月、ISSN:0288-8025

69-76 頁

黒澤明の 3 本のシェイクスピア映画、『蜘蛛巣城』『悪い奴ほどよく眠る』『乱』に注目し、この 3 本の国内外の映画研究について、その評価について論じた。上演に比べ、映画研究（映像研究）が日本では不十分なことを指摘した。日本人が映像文化に対して研究分野としての認識が浅く、黒澤明の研究も決して進んでいないことも合わせて論じた。日本におけるシェイクスピア映画史はもちろんのこと、日本におけるシェイクスピア映画研究史についても、書誌的な研究手法で論じた。(B 5)